

栃木

力士とふれあい 笑顔

鹿沼 瀬谷新聞店で住民交流イベント

地域に必要とされる新聞店を目指している鹿沼市下田町の新聞販売店「瀬谷新聞店 SEYA NEWS STAND」が6日、同店の敷地内で、地域住民らと交流するイベントを開いた。陸奥親方(元大関霧島)率いる陸奥部屋の現役力士と触れ合ったり、新聞紙面を使った言葉探しゲームに取り組んだり、人々は楽しいひとときを過ごした。(北浜修)



写真撮影するなどして地域住民と交流する足利市出身力士の大日堂さん(いずれも鹿沼市で)



ちゃんこ鍋をふるまう大日堂さん(左端)と、瀬谷一世人(左から2人目)



本紙の紙面を使い、言葉探しゲームを楽しむ親子ら

本紙紙面使ったゲームも

同店の新築オープン一周年を記念して、社長の瀬谷一世人(三)が企画し、会場には約百人の地域住民らが足を運んだ。先代社長の故健一さんが陸奥部屋を応援していた縁で、イベントには現役力士三人を招いた。このうち足利市出身の大日堂さんが「鹿沼に来たのは一回ですが、足利と似て田舎ですね」と率直な印象を交えてあいさつして、場内の笑いを誘った。大日堂さんは、店内で準備した百人分のちゃんこ鍋をふるまったり、一緒にカメラに収まったり、住民らと交流した。子どもを抱っこして撮影に応じた際には、体の大きな力士に抱かれたことに驚き、泣きだす子どももいて、会場は笑いに包まれた。大日堂さんは「住民の方々と触れ合うことは少ないので、この機会に(自分の)名前を知ってもらえれば」と話した。会場には、東京新聞の紙面を使って言葉探しをするコーナーも設けられた。来場者は「大きい数」「長い漢字熟語」「画数の多い漢字」などを課題に、紙面から一定時間内にどれだけ見つけられるか、挑んだ。鹿沼市の主婦(三)は「楽しかった。子どもたちが活字に親しみ、新聞を好きになるよい機会になったと思う」と話していた。イベントについて、瀬谷さんは「地域に開かれた販売店を目指す。来年以降も開きたい」と、今後も継続する意向を強調した。

どろくつ酒蔵
見学できます!
【土日・休日 無料開放中】
※平日は要予約

ふるさとの酒
東カシ
アズマリキシ

株式会社 島崎酒造
那須烏山市中央1丁目1番18号
TEL.0287(83)1221
http://www.azumarikishi.co.jp

県内の天気

	きょう	あす
大田原		
宇都宮		
小山		

きょうの予想 (宇都宮)
降水確率
朝10% 昼20% 晩70%
気温
最高23度 最低17度
北のち南東の風

宇都宮支局
〒320-0033
宇都宮市本町9-12
亀田ビル2F
電話 028-624-1122
FAX 028-625-2681
mail:tutunomiy@tokyo-np.co.jp

足利支局
〒326-0816
足利市緑町1-3254
ベルメゾンA
電話 0284-21-3136
小山028-624-1122

